

H28 議会報告と町民との意見交換会

# 総括報告書



平成29年5月  
芽室町議会

## 開催状況等

	団体名	開催日	開催場所	参加数	発言数
1	芽室小学校	11月4日(金) 19:00~20:20	学校 プレイルーム	8	17
2	上美生小・中学校	11月18日(金) 15:00~16:30	上美生生活改善センター	30	86
3	芽室中学校	11月18日(金) 20:00~21:00	学校 3年D組教室	16	18
4	芽室南小学校	11月22日(火) 19:00~21:00	学校 会議室	16	29
5	芽室西中学校	11月22日(火) 19:00~21:00	学校 第1会議室	8	35
6	芽室西小学校	12月14日(水) 19:15~20:30	学校 家庭科室	22	14
	11校	6日	6会場	100人	198点
7	教育委員会委員(厚生文教)	11月28日(月) 14:30~15:45	中央公民館 図書室	5	13
8	商工会役員(総務経済)	12月9日(金) 18:00~19:00	商工会 会議室	15	12
9	芽室町農業委員会三役等(総務経済)	12月19日(月) 15:30~17:00	役場3階 第1委員会室	6	6
	3団体	3日	3会場	26人	31点
10	芽室高校新聞局・放送局(議運)	8月29日(月) 16:00~17:00	芽室高校 会議室	5	26
11	白樺学園高校吹奏楽部(議運)	11月15日(火) 15:00~16:30	白樺学園高等学校 第1視聴覚室	6	28
12	芽室高校	12月15日(木) 16:00~18:00	芽室高校 会議室	11	84
13	白樺学園高校吹奏楽部	2月18日(土) 9:30~12:00	本会議場	18	143
	2校	4日	4会場	30人	281点
14	未来フォーラムⅡ	3月4日(土) 14:30~17:00	中央公民館 講堂	81人	1点
	1フォーラム	1日	1会場	81人	1点
	合計	14日	14会場	237人	511点

## 発言等の内訳（PTA+団体）

大分類	所管委	内 容
A 議会 2項目	議会運営 2項目	政策型 1 その他 3
B 総務・行財政 8項目	庁舎建設 特委 1項目	1 役場庁舎建設について 11
	総務経済 委 7項目	1 災害対応・防災について 10 2 交通安全・防犯について 3 3 職員について 2 4 税・ふるさと納税について 1 5 地域公共交通について 14 6 行革推進事業について 2 7 人口対策 2
C 教育・文化 15項目	厚生文教 委 22項目	1 校区について 6 2 通学路について 3 3 奨学金について 2 4 スポーツ振興について 6 5 図書館司書について 1 6 スクールバスの運行について 10 7 プールについて 19 8 食育について 2 9 学校の老朽化について 2 10 学校の設備、人材について 31 11 スキー学習の導入について 2 12 ネット、スマホの教育について 1 13 子どもたちが将来帰ってくるまちづくりについて 1 14 本町の教育環境について 1 15 地域が学びの場となるために 1
D 生活・環境 1項目		1 ごみについて 1
E 健康・医療・ 福祉 6項目		1 公立芽室病院について 16 2 子ども医療費について 4 3 生活習慣病検査について 4 4 インフルエンザ予防接種の助成措置について 1 5 保育所について 1 6 介護従事者の人材不足について 1
F 産業・経済 8項目	総務経済 委 11項目	1 中心市街地の活性化・商業振興策について 10 2 新嵐山荘について 33 3 JA支所について 1 4 地域おこし協力隊について 2 5 山村留学について 1 6 花嫁対策 2 7 クマについて 3 8 農地移動の現状について 4
G 建設・都市 計画 3項目		1 景観・街路樹等について 1 2 除雪について 6 3 公園について 1
計 43項目		230点

## 発言等の内訳(高校生)

大分類	内 容	
1.自分の住むまちの好きなところ(自慢出来るところ)、嫌いなところは?	好きなどころ	1 食べ物や水がおいしい 8 2 自然が豊か、バランスがよい 7 3 遊ぶ場所・買い物する場所が多い 5 4 人とのつながりがある 5 5 物価が安い 2 6 イベント 1 7 子育てしやすい 1 8 除雪がきれい 1 9 公共施設が充実 2 10 道路が広い 1 11 生まれ育ったまち 1 12 災害対応が早い 1
	嫌いなどころ	1 交通手段が不便 2 2 遊ぶ場所・買い物する場所がない 8 3 人口減少している 2 4 除雪がきれいじゃない 2 5 道路がせまい 2
2.進路(就職、進学)によっては地元を離れることになるが、将来戻って来たいか?	戻ってきたい	1 2年生の段階では戻ってきたいと思う 1 2 自然が好きなので北海道に戻りたい 1 3 懐かしいものがのこっていたら戻る 2 4 働く場所があれば帰りたい 2 5 支えられた分の恩返し 1 6 生活がしやすい 6 7 外からの視点で見ると【十勝ブランド】の強みはスゴいと思うので、十勝はもっと頑張れると思う。 1 8 老後は十勝に戻りたいと思う 2 9 ふるさとだから戻りたい 4 10 他の場所で経験を積んでから戻りたい 2 11 親がいる限りは戻りたい 2 12 食べ物がおいしい 1
	戻らない、まだわからない、まだわからない	1 進路による、こだわらない 2 2 市外、管外に行く 2 3 帯広を有名にしたい 1 4 2年生に進級するときに進路選択をする 1 5 親と離れたくないが自立しないと 1 6 若いうちは戻りたくない 1 7 都会で暮らしてみたい 1 8 やむを得ない場合以外は帰りたくない 1 9 ずっと同じ場所でなく、違う景色を見てみたい 1
3.将来住んでみたいと思うまちは、どんなまち?		1 老人に優しい 1 2 働く場所がある 1 3 税金が有効に使われる 1 4 老若男女が楽しめる 1 5 治安がよい 2 6 特産物がたくさんあり、ふるさと納税が盛ん 1 7 のびのびと生活できる 1 8 奨学金制度がしっかりしている 1 9 有名なお店がある 1 10 買い物が便利、いろいろなお店がある 4 11 イベントがたくさん 2 12 都会 1 13 静か、平和 3 14 スポーツ施設が充実 1 15 交通機関が充実 1 16 道路、街灯が整備されている 4 17 自然豊か 1 18 除雪がきれい 1

	19 きれい 1 20 水道水がおいしい 1
4.自分の住むまちの未来に対する希望は?(どんなまちになって欲しい?)	1 芽室の市街地には行きたいところがない 1 2 市街地に若者向けの場所がない 1 3 にぎやかな感じならば行きたいと思う 1 4 大手のチェーン店があれば行きたい 1 5 町外に行くのは新しいものがほしいとき 1 6 大型ショッピングモールがあれば必ず行く 1 7 行きたいと思える場所を作ってほしい 4 8 幼稚園や保育園が充実すれば人が増える 1 9 作業療法士のスキルを活かせる場所がほしい 1 10 転職がしやすい町だとよい 1 11 文化施設が増えるよよい 1 12 空き店舗を作らない 1 13 街灯を増やしてほしい 3 15 学校の近くにコンビニなどお店がほしい 1 16 交通機関の充実 4 17 コンビニなどを増やしてほしい 2 18 お年寄りに優しい支援をしてほしい 1 19 自然を増やしてほしい 2 20 ゴミが落ちていないきれいなまちにしてほしい 3 21 公園を増やしてほしい 2 22 自然と触れ合う機会がない 1 23 駅前通りがさみしい 1 24 映画の上映する種類を増やしてほしい 1 25 田舎すぎず都会すぎず 1 26 空気がきれい 1 27 除雪の町内応援隊を組織 1 28 通学バス停表示をわかりやすくしてほしい 1 29 除雪をもう少しきれいにしてほしい 1 30 新嵐山荘にドッグランや猫カフェ 1 31 新嵐山荘にイルミネーション 1 32 バスの本数を増やしてほしい 1 33 子どもの声が響くまち 1 34 開発しすぎず、自然を守ってほしい 1
.18歳になると選挙権が与えられるが選挙に対する感想は?	1 若い人の投票率が上がれば政策が変わる 1 2 高齢者向けの政策が多く若者が無関心になる 1 3 議員に20代、30代を増やすべき 1 4 役所に行きやすい雰囲気を作してほしい 1 5 選挙公約を聞いて選ぶ 1 6 公約を守りそうな人を選ぶ 1 7 投票所で投票の仕方を教えてほしい 1 8 誰に票を入れるべきかわからない 3 9 重たい感じがする 1 10 興味が持てない 3 11 分からないことが多く実感がない 3 12 選挙権を持つからには責任を持たなければ 1 13 大切なことだと思うから投票に行く 1 14 若いうちから選挙に参加できるのはよい 1 15 自分の一票で世界・社会が変わるのは面白い 1 16 大切な判断が自分にできるかわからない 1 17 難しそう 1 18 投票がスーパーや学校でできれば便利 2 19 選挙権を持つのは二十歳からでよいと思う 2 20 高校生にもわかりやすい情報がほしい 1 21 選挙権を持つまでに知識を深めたい 1

<p>6.今の政治や経済に対して、どのように感じているか又は関心があるか?</p>	<p>1 身近に感じられない 1  2 幅広い年代の意見を聞いてほしい 1  3 政党の存在意義がずれている 1  4 カジノ法案は不安 1  5 マイナンバー制度に関心がある 1  6 ブラック企業対策に関心がある 2  7 政治家の汚職問題に関心がある 1  8 若い議員の参入が必要 1  9 国際問題に関心がある 3  10 今の政治はお年寄りのためだと感じる 2  11 家族と話題にならない 1  12 税金を少なくしてほしい 1  13 戦争やテロが起こらなければいい 1  14 保育や看護職の待遇が悪い 1</p>
<p>7.もし皆さんが市長又は町長だったら。若い人達にまちづくりに参加を求めるとしたら、何をまずしますか?</p>	<p>1 人口減少対策 1  2 町民との意見交流 1  3 移住体験 1  4 ベビーカーやおもちゃの回収・貸出 1  5 インターネットを利用した町のPR 2  6 災害に強いまちにする 1  7 大きなイベント開催 1  8 病気やケガの予防、支援、施設充実 1  9 若者のまちづくり参加 2  10 演説をたくさんする 1  11 小中学生向けに特典付ボランティア推進 1  12 学校の授業に「ボランティアの日」をつくる 1  13 病気等で困っている人への募金を呼びかける 1</p>
<p>8.その他</p>	<p>1 感想 9  2 将来について 23  3 結婚、出産、子育て、キャリアの継続について 2  4 学校の改善点 9  5 通学手段・JRについて 6  6 大人とコミュニケーションをとることについて 5  7 今後の意見交換会について 2</p>
<p>計 8 項目</p>	<p>281 点</p>



## 1 芽室小学校PTA

日 時：	平成28年11月4日（金）19:00～20:20
場 所：	芽室小学校 プレイルーム
出席者数：	8人
出席議員：	高橋・西尾・中野・中村・渡辺

### 【総務経済常任委員会関係】

#### (1) 交通安全・防犯について

Q 近頃通学中の子どもに車が突っ込むというような事故も頻発しているの、子どもたちの安全のためにも「たいせい橋」にガードレールをつけてほしい。

A 道路管理者の関係もあるが、委員会に伝える。

### 【厚生文教常任委員会関係】

#### (2) 校区について

Q 芽小が十勝管内でも1番多くなっていて、西小は減少しているが、生徒数のバランスをとるという観点から変更などの議論は出ているのか？

A 数年前までは区割りの議論はあったが、現在は議論にはなっていない。

#### (3) 図書館司書について

Q 図書館は子どもたちにとっても大切な役割を果たしているの、図書館司書についてもしっかり配置してほしい。

A ご意見として伺いました。

#### (4) プールについて

Q 現在各学年5日間(1回2時間)、スクールバスを使用してプールを利用している(校長より現状報告)

Q 6年生と3年生の子どもがいるが、夏休みはほぼ毎日利用して楽しみにしている。改築にしても新築にしても使えなくなる期間をできるだけ短くしてほしい。

Q 小さい子から大人まで使いやすいプールだと思う。あまりにも学校中心になっているので、大人の利用を考えたときには、通年利用できるほうが良いと思う。子どもも大人も利用しやすいプー



ルにしてほしい。

Q 子どもが水泳少年団に週1回通っている。通年でやって貰った方が老若男女利用しやすいと思う。プールは耐震基準を満たしているのか？地震が来ても安心して利用できるプールを整備してほしい。

A ご意見として伺いました。

(5) 食育について

Q 圃場体験までいって実際にやるとなると、長靴用意するなど、親にも負担がかかるし、大掛かりになるので農家にも負担がかかるのでは。授業もいっぱい余裕がないと思うので、子どもや学校になるべく負担のかからない方法でしてほしい。

A ご意見として伺いました。

(6) 学校の老朽化について

Q 学校の老朽化が進んでいるが、建て替えなどの話題は出ているのか？

A 学校は耐震化が終わっている。体育館については、今年は西小、来年は芽中、再来年は芽小の改築が予定されている。本体の方は話題にはなっていない。

Q 体育館のトイレについて、古くてタイル張りでもう少しきれいにしてほしい。練習試合などで他校から生徒も来る機会が多い。芽室の顔にもなるので整備してほしい。

A 体育館の年次計画による改修において。

(7) 学校の設備、人材について

Q 敷地内にある木について、今回の台風のときも倒木などがあつた。記念樹などの問題もあって簡単に伐採することも難しいのはわかるが、安全性を第一に考えて検討してほしい。

A ご意見として伺いました。

(8) 子どもが将来帰ってくるまちづくりについて

Q 子どもたちが卒業して、また将来芽室町に戻ってくるような町にするために何が重要だと思うか、議員それぞれの意見を聞きたい。

A なかなか難しいところはあるが、上士幌などはふるさと納税を利用しながらいろいろな施策をおこなっている。町民がこの町はいいと思えるような町にすることが重要。

A 生活するためには雇用がなければいけない。東工業団地もいっぱいになってきた。あらたな土地に企業を誘致しながら、雇用の場をつくっていくことが重要だと思う。

A 自分自身が輝けること。環境整備するのではなく、環境を自分自身で変えていくことが必要。どんな境遇におかれても幸せになれる子を育てていくことが重要だと思う。

A 高校を卒業すると1度離れるかもしれないが、子どもが町の施策に参加して「自分たちの考えで動いてくれている」と子どもたちが感じられるようにすることで戻ってきてくれるのではないかと思う。子どもたちの声に耳を傾けることが重要。

A 便利さだけが豊かではなく、医療、福祉、教育が充実していることが大切。雇用があることは1つの条件になる。まちづくりに住民(特に若い人)が参加していろいろな意見が反映されるようなまちをつくっていくことが重要だと思う。

#### (9) 子ども医療費について

Q 今年の4月から一部拡大になったが、今後の動向について何かあれば教えてほしい。

A 他町村で無料化が進んでいるが、だれでもかれでも受診して医療費が増えるという意見もあるが、そうはなっていない状況である。町は医療費だけではなく、総合的に子どもに対する事業に力を入れているという考え。他町村では高校まで無料化にしているところもあり、今後も議論が進むのではないか。

#### (10) 生活習慣病検査について

Q メリットばかりが強調されているが、学校で採血することで子どもたちにとって負担が大きいことや、親への説明についてはメリットデメリットの両方を伝えるほうがよいと思う。効果についてすまいるに出ていたが、小4、中1で実施しているが分母が違うので参考にならない。採血などの医療的なことはあいあいなどでやったほうがよいと思う。

Q 小学4年になればある程度自分で考えられるので、子どもと相談しながら受けている。注射などをあいあいでも実施することになると親の負担が増えることも考えられるので、学校で採血していることは親にとって助かっている部分もあるのではないか。

A ご意見として伺いました。

Q メリット、デメリットをしっかりと親に伝えるべき。

A 意見があったことを担当課に伝えます。

### 【議会運営委員会関係】

(11) その他

Q 町が行っている事業はたくさんあるが、これら委員会の事業がどのように選ばれたのか。

A いま町にとって課題となっていることなど、優先順位も考えながら委員会で話し合っている。



・ 2 上美生小中学校 P T A

日 時：	平成 28 年 11 月 18 日（金） 15:00～16:30
場 所：	上美生生活改善センター
出席者数：	30 人
出席議員：	柴田・青木・吉田・早苗・梶澤

【総務経済常任委員会関係】

(1) 災害対応・防災について

Q 災害発生後のスクールバス体制の迅速さに感謝

Q 災害時の学校への状況報告はどうなっているのか。嵐山付近の道路浸水、学校から帰宅途中で知った。

(2) 職員について

Q 役場の職員が他の部署に移動しても連絡がない。誰に連絡をしていいかわからない。

A 意見があったことを伝える。

(3) 地域公共交通確保対策事業（コミバスの運行）について

Q 農村じゃがバスが運行できないか。高校に通う足の確保だけでも。

A ご意見として伺いました。

Q 最近、高齢者の運転による交通事故が増加傾向。免許証を返納したは良いが、農村地域に住む高齢者の交通手段がない。家族も仕事があり送迎できないことがある。公共機関による交通手段の確保を検討して頂きたい。

A 意見があったことを伝える。

Q ほしぞらプランが行うタクシーでの社会実験を行政で実施するとなると、係員(受付等)つけなくてはならない。人件費コストが嵩む。

Q コミバスを全農村地域の運行となると財政的に厳しい。財政と利用者の満足度バランスが取れるかが問題。

Q 高校への通学バスがあれば帯広市内に下宿をせず地元から通学できるかもしれない。

Q 病院へ行くコミバスもよいが、「病院から医師が診療」「薬剤師が薬を」定期的に訪問してくれる考え方もある。

Q 農村部の公共交通のあり方は難しい。乗合タクシー的な手段

でも定常的に人数が確保できるなら有効かもしれない。

Q 子供の習い事などの送迎は保護者同士で協力しあっている人も  
いるし我が家でも助けられている部分が多い。

Q 地元高校だけでも、運行できないか。

A ご意見として伺いました。

#### (4) 人口対策について

Q 美生ダムまで光ファイバーがいつているとか、行っているの  
であれば上美生の町に引けると、職種が広がり人口対策になる。

A 一般回線として町民が使用できるものではない。

#### (5) 中心市街地の活性化・商工振興策について

Q 文房具屋がない。

Q 愛妻屋を活用した道の駅構想を考えては

A ご意見として伺います。

#### (6) 新嵐山スカイパーク運営支援事業について

Q 嵐山の経営も大きな問題だが、施設の整備や山道の整備、展望  
台、トイレ等、芽室町の観光資源としての一帯整備が必要と考  
える、天空カフェも人気がある、山頂から見渡す風景は十勝を代  
表するものだと思う。是非残して欲しい。

Q 55号線沿いに広がる風景は、嵐山も含めすばらしいものがあ  
る町の観光の柱では、整備等してほしい。

A 町では、嵐山の指定管理運営での10年を向え、28年行政改  
革推進本部での新嵐山スカイパークあり方に関する検討会で、今  
後の方向を検討している、議会総務経済常任委員会でも、28年  
注出事業として調査している、意見として伺います。

Q 新嵐山は、よい施設だが中身がない。充実が必要。大学、実業  
団を合宿誘致。

Q スポーツ振興による活性化も良い。

Q 料理の質が下がり美味しくない。

Q キャンプ場からお風呂に行く人が多いが、暗くて危険。街灯手  
押し信号の整備が必要。

Q 農村、風景を売りにしても何処にでもある。利便性や近郊にな  
い差別化が必要。

Q 広報やPRの仕方が重要。

Q なにか「これ」があるから行く。足を運ぶ。

Q 山頂から滑台を作る。

- Q 斜面を使って何が出来るかがポイント。
- Q 温泉を掘る。美味しいもの。
- Q 道の駅的な広報施設が必要。
- Q 「芽室は楽しいところ」「芽室は、こういうのがあるよ」と言うアナウンスが必要。
- Q 最終的に、外からいかに来てもらいお金を落としてもらおうこと。何が売れるか、何を提供できるか検証が大切
- Q ジビエ(鹿肉)の活用
- Q オールシーズン、スキーが出来る環境整備。夏は、緑の大地・牛を見ながらスキーを楽しめる。
- Q スキー選手の育成。山村留学に繋げる。
- Q 「生き残る形」を模索。他の町より先手が必要。
- Q ネットインフラの強化。上美生は、ADSL。どの場所でも通信環境が整備されれば、田舎を選ぶ企業(個人)を誘致出来る。
- Q 上美生が生き残るというテーマを考えると「IT特区」や「小規模性を生かした・・・」考えられる。
- Q IT を利用し農畜産物の販売を行う。小さな地域ほど可能性がある。
- Q 予算ありきではだめ。
- Q 嵐山と言えばスキー場のイメージが強い
- Q スキー客の求めるサービスと新嵐山荘が提供するサービスがマッチしていないような気がする。例えばナイター客がリフト営業終了後にお腹が空いていてもレストランが閉まっている。
- A ご意見として伺います。
- Q 管内のスキー場は近年ナイター営業をやめているのでナイター営業は続けて欲しい。
- A 意見があったことを伝える。
- Q 近くの施設なので宿泊したことはない。レストランもわざわざ利用したいと思うほど魅力を感じない。ただし、期間限定で開催されたバイキングは利用したし良かった。
- Q アウトドア派には近隣に素晴らしい資源があると思うが活かしてきれていないような気がする。
- Q 最近はクワガタが多く生息する場所として知られてきたのでこれからもそうであって欲しい。
- A ご意見として伺います。

(7) JA支所について

- Q JAの店舗問題、存続できないものか。

A ご意見として伺います。

(8) 地域おこし協力隊について

Q 地域協力隊の導入を、あらためてするべきでは、特に都会からの視点を嵐山の経営に生かすことができると考えるが。

Q 採用半ばで、退職した事は報告いただいている、実績も数件あると聞いている。

(9) 山村留学について

Q 町は、山村留学の位置付けをどれくらいで観ているのか?移住政策はあるが余力が入っていない様に見える。

(10) 花嫁対策について

Q 都市からの独身者とのツアーイベント企画、花嫁対策を実施すべき。

(11) クマについて

Q 困っているといえば、クマ出没と自然災害。どこまで人間が出来るか、どこまで要望出来るか、予算の関係と今後の町の創り方が大切。

Q クマ出没のメール、FAXだけでなく出没MAPを作成して欲しい(昔はあった)住所ではわからない。

A 意見があったことを伝える。

Q クマ対策・・・ドローンを飛ばした生態の把握を希望

(12) 除雪について

Q 上美生市街地の歩道除雪が遅く、通学時は車道を歩いている。子供たちの安全安心のためにも除雪体制を確立して欲しい。

A 意見があったことを伝える。

Q 除雪基準値はあるが、わだち対策をしてほしい。

A 意見があったことを伝える。

Q 芽室町の除雪は良くやっていると思う。

A ご意見として伺います。

(13) 公園について

Q 上美生に子供が遊べる遊具を備えた公園があると良い。

**【厚生文教常任委員会関係】**

(14) 校区について

Q 上美生中学校の存続に不安を感じているが、基準はあるのか。

Q 5年は単式は維持できると思うが、その後について心配だ。

A 中学校の単式学級が維持されている限りは、存続されると思います。また事前(2年～3年前)にPTAとも協議が行われます。

Q 市街の小学校に通っていましたが、大勢の中で個を出せなく、上美生に住居を移し小学校に、子供が生々学校に通っている、PTAの活動も充実していてとても良かったと思うが、私の家族と同じ考えを持っている家族もいるのだが、住居を移さないと学校を変えられない、どうしたら良いのか？

Q 学校選択の自由とか出来ないのか？

A 学校選択の自由は、制度としてあるが芽室町は導入していない居住区域で通学校を決めています。

(15) スクールバスの運行について

Q スクールバスの運行が災害によって2便体制となっておりますが、1便体制では乗車時間が長く(1時間程度)になってしまう子供がおり疲れてしまう。

A ご意見として伺います。

Q 復旧後も2便体制のままで継続して欲しい。

A 意見があったことを伝える。

(16) 食育について

Q 食育の推進は世代が若くなり食に対する思いに希薄化の兆し、学校としても力を入れるべき。

A ご意見として伺います。

(17) 学校の設備や人材について

Q 小学校校舎の屋根塗装は昨年計画に上がっていたが、本年も中学校のコロナ対策を実施されるにあたり先延ばしになった。予算の関係もあるが早期に実施してほしい。

A 意見があったことを伝える。

Q 子供たちに、いかに経験、体験を

Q 今の教員は、事務仕事等が多忙で子供達を見る時間、余裕がない。教員の適正人数や地域、学校、家庭の役割分担、連携強化が不可欠。

Q 教育委員会に要望を出したら直ぐとは言わないまでも聞き入れてもらっている(計画的に)



- A ご意見として伺います。
- Q 校舎も30年を経過し、非常扉も開かない場合もある。安全の確保に向けた配慮を希望する。
- A 意見があったことを伝える。
- Q 学校プールに下駄箱と更衣室の整備を求めたい。
- A 意見があったことを伝える。
- Q 教育現場にタブレット導入を希望する
- A ご意見として伺います。
- Q 帯広の学校より現場の要望は聞いてくれる（芽室の方が）。予算が多いのか？
- A 意見があったことを伝える。
- Q 中学校の校舎にコウモリが巣を作っている。毎年駆除をお願いしてるけどなかなか居なくならない。
- A 意見があったことを伝える。

(18) 本町の教育環境について

- Q 移住してきて4年経過するが、子供の教育環境は素晴らしい。地域の方が見守ってくれている感が凄い。

(19) ごみについて

- Q ゴミ収集日の改善・・・種類別に1日の収集を複数日の収集に

(20) 公立芽室病院について

- Q 健康である状態を長期間維持する医学療法と、いざという時に対応できる病院への橋渡し所への注力が必要。
- Q 地域に病院を残すのは難しい。隣町に大きな病院があると自分で行ける人は行くし、地元病院で対応できない場合は行かざるをえない。
- Q 医師の確保は難しいが、内科、小児科、産婦人科は残すべき。
- Q 夜間救急体制は残して欲しい。
- Q 産婦人科、内科、整形外科は診療科としては必要だと思う。
- Q 掛かり付け医院を持っていない自分はずっと公立芽室病院を頼りにしている。
- Q 特別な評判（専門治療やドクター）があれば利用すると思うけど特別特徴がない感じなので他の病院に行ってしまう。
- A ご意見として伺います。

(21) 子ども医療費について

- Q 医療費の無料化に慣れてしまうとそれが当たり前のことになってしまいついつい unnecessary な薬までもらってしまっていた。
- Q 町村によって制度が違うのは仕方ないと思う。
- Q 医療費無償化に予算を振り向けるより予防の面などに使ったほうが良いと思う。
- A ご意見として伺います。

(22) 生活習慣病検査について

- Q 生活習慣病の検査実施の改善・・・保護者同伴、授業時間を除く、保健師同伴など



### 3 芽室中学校PTA

日 時： 平成 28 年 11 月 18 日（金） 20:00～21:00
場 所： 芽室中学校 3 年 D 組教室
出席者数 16 人
出席議員 高橋・西尾・中野・中村・渡辺

#### 【総務経済常任委員会関係】

##### (1) 税・ふるさと納税について

Q ふるさと納税など、税収を上げる方法を検討してほしい。芽室にはまだまだ特産があると思う。

A ご意見として伺います。

##### (2) 行革推進事業について

Q 「指定管理者制度」に関して、議会として問題課題と感じていることや、町民から使用に関わって意見要望があった上でのチェック機能が働きたい現状となっているのか。議会の状況について聞きたい。

A 新嵐山スカイパークについては、特殊で町長が社長である株式会社として運営している。本来は民間のノウハウを利用するのが指定管理者制度だが経営状況について議会としては意見がなかなか言えない状況となっている。総務経済常任委員会において現在議論しているが、先日、民間移行に向けて検討しているとの報告を受けている。

##### (3) 人口対策について

Q 人口減少社会であるが、いかに付加価値を付けられるのかが大きな課題。庁舎問題についても跡地利用をどのようにするのが大きな課題と思う。富良野マルシェも参考となるが、町の活性化のためにどうするのか、人を呼ぶ施策は重要だと考えている。

#### 【厚生文教常任委員会関係】

##### (4) 奨学金について

Q 子どもの進学には多額な費用がかかる。奨学金を借りる場合は保証人が町内在住という条件で利用できない現状があるが、緩和していただけないか。

- A ご意見として伺います。  
Q 現状どのくらいの方が借りているのか。  
A 昨年1年間では20人が申請して19人が奨学金を借りている。

(5) スクールバスの運行について

- Q 通学バスのバス停が暗く、大型車も頻繁に通るため危険である。不審者に手を引っ張られたり、小さいが接触事故も起きている。安全確保のためにもライトなどの設置ができないか検討してほしい。  
A 所管委員会へ

(6) プールについて

- Q 現在1年生のみ、3日間(1回3時間)で計9時間の授業。幼児・小学生の授業が終わる時期(10月頃)に利用している。  
Q 自分の子が少年団に12年通っていた。少年団は4月から2月までの期間で活動している。事務局をしていたので維持費がかかるのは十分に理解しているが、やりたいという子どもがいる限り維持してほしい。帯広まで通うのは大変だし、高齢者の方々も利用していることから通年で利用できるようにしてほしい。また芽室のプールは競技前のアッププールやダウンプールがあり、設備としては素晴らしい。  
A ご意見として伺います。  
Q 冬場にプールを利用している方はどのくらいいるのか。  
A 夏期間は約5000人/月、冬期間は約3000人/月  
Q プールに関して議員それぞれ個人としてどう考えているのか意見を聞きたい。  
A 今後高齢化が進む中では健康増進も含めてプールは必要であり、コミュニティの場になる。通年でやるほうが良いと考える。  
A 学校教育としても必要だし、これから高齢者の健康増進に向けても通年で必要と考える。  
A 今後の人口減少も考え、コンパクトにしながら、維持管理費がかからないようにしながらプールを維持していくことが必要だと考える。  
A 財政だけで考えるべきではないと思う。まずはどうして必要なのかを町民で考えていくことが重要だと考える。  
A 学校教育においても必要。老朽化もしており立て替えて、高齢者の健康増進も含めてコンパクトにした形で維持していくべきと考える。

(7) 学校の設備や人材について

- Q 芽室中学校の体育館のトイレは洋式もなくかなり古い。
- Q シャワートイレの要望もある。
- Q 来年度は体育館の改修が予定されているが、間違いなく予定通りに実現してほしい。
- Q 夏場は大変暑くなる。エアコンは無理でも扇風機の整備をお願いしたい。
- Q 玄関前のアスファルトが陥没していて、雨の時は10cmくらいの深さで大きな水たまりとなって子どもたちにとっても危険、来客者も水の中を来なければならない状況なので何とかしてほしい。
- Q 特別支援学級の生徒が8名から来年度は18名に大幅に増える。将来的には30名近くになるのではないか。いまは職員室を使用したり、パーテーションを使いながらなんとか場所を確保している状態だが教室が足りない。困り感のある子どもたちの指導のためにも、教室の増築をお願いしたい。今後車いすの子も中学に上がってくる予定があり、昇降機やエレベーターの検討もお願いしたい。
- Q 現在通常学級の中で支援員を配置してくれているが、特別支援の支援員としても働けるように枠を外してほしい(支援員の柔軟な配置)。
- Q 子ども議会など、体験できる場の確保をぜひお願いしたい。



#### 4 南小学校PTA

日 時：	平成 28 年 11 月 22 日（火） 19:00～21:00
場 所：	南小学校会議室
出席者数：	16 人
出席議員：	常通・梅津・正村・寺町・立川

#### 【総務経済常任委員会関係】

##### (1) 災害対応について

- Q 台風被害、天候不順による被害等に関して、FB等の災害情報を充実させて欲しい。
- Q 中学校では学校から保護者の携帯電話やPCにメールを一斉送信する登録制サービスがある。同じように町の情報も送信して欲しい。
- Q 台風被害で農地の流失、冠水をした農家以外でも天候不順による深刻な被害がある。町は被害調査をしたのでしょうか。たとえ無利子で融資を受けても、計画的に返済できるか不安である。国への陳情など議会でも動いて欲しい。
- Q 自然災害による被害など、農業者の努力ではどうにもできないことがある。消費者には農業者の実状についてもっと理解して欲しい。

##### (2) 地域公共交通確保対策事業（コミバスの運行）について

- Q じゃがバスの件について、農村地域こそ、じゃがバスの様な仕組みが必要ではないのか。農繁期に高齢の家族を病院等に送迎する事は出来ないのが現状である。最近では高齢者が自動車事故を起こした報道が多々あり、心配である。

##### (3) 新嵐山スカイパークについて

- Q 災害被害の概要についての質問。
- A 議員の記憶の範囲で説明。
- Q 新嵐山の運営に関して、身近なスキー場だが、他と比べると料金設定が高いと感じる。もう少し料金を下げて多くの利用者呼び込むような工夫が必要と思う。また、一部スタッフの利用者への対応の悪さも気になったことがある。スタッフの再教育が必要である。
- Q キャンプ場も身近で気軽に行ける場所である。再整備する際に

は子供達が遊びやすい施設にして欲しい。

A ご意見として伺います。

(4) 除雪について

Q 冬期間のスクールバス路線の安全面を考慮して除雪対策をきちんと行って欲しい

A 担当課に連絡。委託先に申出し、すでに実施している。

Q スクールバスの停留所は保護者が交代で除雪を行っている。じゃがバスの停留所には町が除雪委託料を支払い地域住民に協力してもらっている。農村地域でも何らかの配慮をして欲しい。

A ご意見として伺います。

【厚生文教常任委員会関係】

(5) スポーツ振興について

Q 芽室町はスポーツに取り組む子供達も多いので。スポーツ施設の充実を望む。スポーツ施設は町内に纏まってあると良い。

Q 冬期間の健康プラザは予約が殺到している。野球少年団の練習場所を確保するのに苦労している。何か良い方法はないものか。

A ご意見として伺います。

Q 町営スケートリンクを造成するために、役場で使わなくなった車輛を払い下げてもらえないか。

A 発言者に現況、不要になった機材はないと返答済み。

Q 河川敷の野球場が使えなくなった。新たな野球場を建設して欲しい。

Q ある町ではアスリートを招聘しイベントを実施している。芽室町でも子供達にアスリートと触れ合える機会を作って欲しい。

(6) プールについて

Q プールは今後も町にあった方が良い。

A ご意見として伺いました。

(7) 学校の設備や人材について

Q 玄関前のアプローチが長いので、除雪は玄関前までして欲しい。

A 担当課に連絡。返答。3学期始業時までには対応しておく。

Q 南小学校は避難場所に指定されているが、倉庫が焼失しており、災害用備蓄品を保管する場所に苦慮している。対応策を望む。

A 学校教育課に連絡。所管委員会と協議する。

- Q 学校で緊急に必要なものが生じた場合、早急に対応して欲しい。  
Q 部活バスの時間をあと 15 分遅くして欲しい。  
A 所管委員会へ伝える

(8) ネットやスマホの教育について

- Q 中学校でも子供たち向けのネットやスマホに関する学習会を行っているが、最終的な管理責任は親にあると考えている。  
A ご意見として伺います。

(9) 公立芽室病院について

- Q 公立芽室病院で出産したが、町内で出産できる病院があるのは有難い。大変なことだが、今後も維持して欲しい。  
Q 子供が夜間救急にかかったが、当直医師が専門医外で対応できないことがあり、残念である。また、どうして医師が定着しないのであろう。

(10) 保育所について

- Q 農村地域保育所は保育時間が延長されることは良い。しかし、地域によって、通園に時間を要するところもある。その遠距離送迎対策は何かあるのか。また、冬期間の除雪対策を計画的に行って貰わないと、子供を安全に送迎することが出来ない。種々課題があるがすべてクリア出来ることを期待している。  
A ご意見として伺います。

**【役場庁舎建設に関する調査特別委員会関係】**

(11) 役場庁舎建設について

- Q 大きな災害があったが、役場庁舎は先延ばしせずに建てた方がよい。災害に強い町づくりを優先して行っては。  
Q 農村地域に暮らしていると、庁舎の位置にはさほどこだわらない。現在地では駐車場が狭い。  
Q 冬は屋根から雪が落ちるので使いづらい。北側駐車場にならないよう、庁舎位置を考慮すること。駐車場の整備確保が必要である。  
A ご意見として伺います。

**【議会運営委員会関係】**



Q 議会との意見交換会は初めてです。母親達はちょっと引き遠慮したため、今回は父親が参加させてもらっている。

Q 町づくりについて、他の自治体の良い取組みがあれば、情報交換して、情報を提供して欲しい。

A ご意見として伺います。



## 5 芽室西中学校PTA

日 時：	平成28年11月22日（火）19:00～21:00
場 所：	芽室西中学校第一会議室
参加者数：	8人
出席議員：	柴田・青木・吉田・早苗・梶澤

### 【総務経済常任委員会関係】

#### (1) 災害対応・防災について

Q 防災非常食の更新時に生徒への試食を考えてみては？

A 意見があったことを伝える。

Q 災害後、「町内会は機能していない。脱会したい」「町内会は何もしてくれなかった。早く引っ越ししたい」等の悪い話ばかり聞こえてきて残念だ。

Q 町内会は事務的なものでなく、「つながり」「助け合い」のコミュニティ機能を強化してほしい。

A ご意見として伺います。

#### (2) 職員について

Q 手続きのため役場に訪れ、カウンターに行くとは何処の誰に声をかけて良いのかわからない。「すみません」と声をかけると職員皆さんから視線を受ける(抵抗感がある)。行き慣れてない方は長時間黙って立っていることもある。ボタンを押せば係員が来てくれると言うような配慮は出来ないか？

A 意見があったことを伝える。

#### (3) 地域公共交通確保対策事業（コミバスの運行）について

Q 農村部はバス停までが遠い。デマンドバス運行があると便利だ。

Q 農村部を定時運行するよりタクシー券補助の方が有効では？

Q 農村部も街中のコミバスと同じようにイメージしてもよいのか？そうであればスクールバスをコミバス感覚で高齢者が利用しやすい運行体制にすれば良いように思う。(スクールバス運行に関する現状については議員より説明した)

Q 現在のスクールバスの運行時間にもう少し自由度を持たせて部活動に配慮した運行をして欲しい。

(4) 行革推進事業について

Q 意見として今後のあり方にたいしては運営を専門的な民間会社（例えば星野リゾートのようなところ）に委託して集客をあげるのが良いと思う。

A ご意見として伺います。

【厚生文教常任委員会関係】

(5) 交通安全・防犯について

Q 高齢者の交通事故が多発している。先日も高齢者の運転する車によって非常に危険な体験をした。現行の制度に加え町独自の高齢者安全運転対策を実施しても良いと思う。例えば毎年一定年齢以上の方は運転適正検査を受けてもらえる機会を作るとかして運転者自身が自覚してもらえるようにして欲しい。とりあえずでもできる事からやって少しでも事故が起きないようにして欲しい。あのような危ない体験はしたくありません。

A 意見があったことを伝える。

(6) 通学路について

Q 国道 38 号線北側から通学する生徒、イリスフェスタ通り(24号)に北側にあるビニールハウスで働く従業員の安全確保のため手押し式信号機、横断歩道の設置を要望したい。交通量が多く、セイコーマート交差点にある信号機まで(500M)迂回して通学している現状。

A 意見があったことを伝える。

Q 校舎西側、線路沿いに遊歩道があり樹木、雑草が通学の障害となっている。管理は、町かJRか?また、教育委員会はその遊歩道を通学路との認識か?

★遊歩道は町道「西中学校北通り」で管理主体は芽室町。教育委員会は通学路と認識していない。

(7) スクールバスの運行について

Q 部活バス運行(17時45分発)を超えて練習に励む部活動がある(冬場は19時、夏場は日が暮れるまで練習)。19時の部活動バスがあれば有り難い。

A 意見があったことを伝える。

(8) プールについて

Q これからも子供達が水にふれる機会(場所)は確保して欲しい。競技用プールまでは必要ないと思う。着衣水泳などの経験もさせて欲しい。

A 意見があったことを伝える。

Q 施設の利用状況を体育館と比較すると体育館(学校)はつねに開放時間は利用されている事が多いがプールはそれ程では無いかも。利用時間や時期は考えることも必要。

Q 学校プールとしての位置付けは最低限確保して欲しい。出来れば中学校の授業でも利用可能な施設になる事を望みます。以前プールが学校近くにあった時は利用できたが現在は移動時間や施設の空き時間の関係で授業に利用できていない。

(9) スキー学習の導入について

Q 西中にスキー学習があると良い。現在は、総合的な学習の時間に柔道(必修武道)の講師に謝礼を支払いしているため、金銭的な余裕(予算)が無く導入出来ない状況。教育委員会とのヒアリングで話をしている。

A 所管委員会へ

Q 中学生のスキー授業を復活してほしい。せっかくスキー場のある町なのだからこの町で学んでいるあいだにスキーが滑れるようになって欲しい。卒業したあともスキー場のある町で育ったという証としての経験はとにかく大事な事だと思う。

A 所管委員会へ

(10) 公立芽室病院について

Q 医療費や病院運営に町のお金(税金)が使われるのはあまり問題視されていないように思う。(議会報告を受けての感想)

A ご意見として伺います。

Q 医師の定着をはかってほしいし、そのために医師の事を考えたお金の使い方をしてほしい。

A 意見があったことを伝える。

Q 診療科については見直しても良いと思う(歯科、眼科、耳鼻科)。診療科によっては曜日や時間帯をわざわざ調べなければならないのは不便だ。

Q どの病院にかかるかはどのような医師がいるかで変わってくる。信頼できる医師が長く勤務する事もだいじな事だと思う。

- Q 公立病院である事にその存在意義（安心できる病院）があるように思う。他町村にくらべれば芽室町民は恵まれていると思う。
- Q 公立病院は産婦人科や外科が有名だと思うので特徴を活かすべきと思う。
- Q 民間と同様に送迎バス運行を導入しては？
- A 意見があったことを伝える。

(11) インフルエンザ予防接種の助成措置について

- Q インフルエンザ予防接種の助成措置が市町村で異なるのは何故なのか
- A 市町村ごとの助成できる範囲で決められていることを説明。

**【役場庁舎建設に関する調査特別委員会関係】**

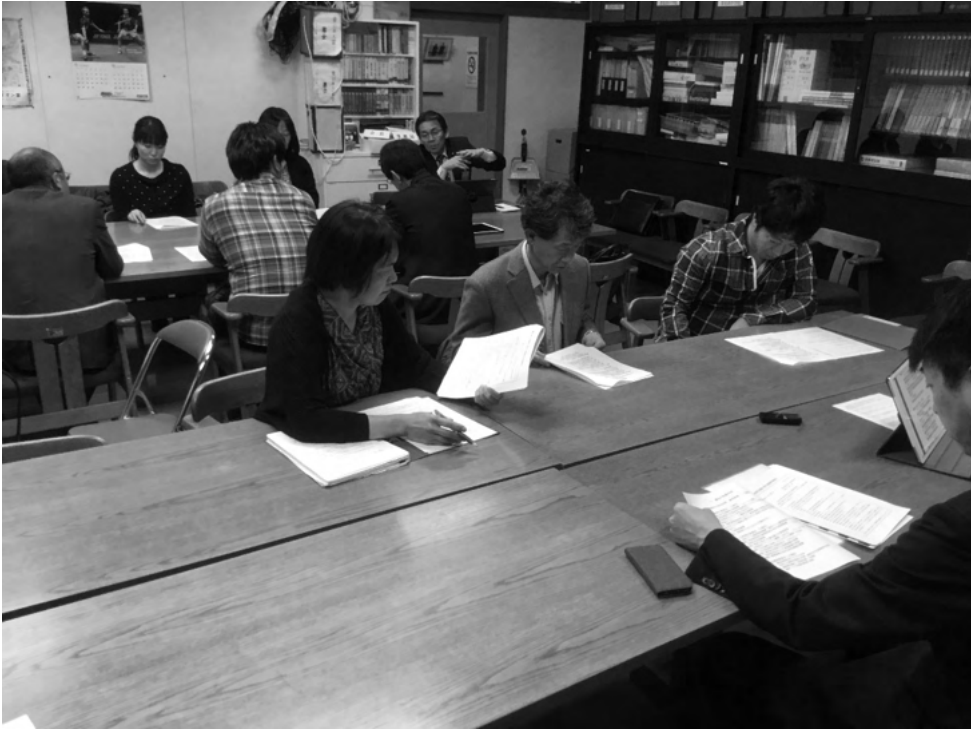
(12) 役場庁舎建設について

- Q 候補地であるA、C、Eはどこを指すのか？
- Q 職員の方は部署(建物)が離れていても問題はないのか？ワンストップ良い。
- Q 最初は移設経費を考えるとCと考えていたが、説明会での参加者の意見、なにより今回の災害を受けて自衛隊、被災者、ヘリコプターの場所確保考えると現在地Aが適所と思う。
- Q 現在地は、水害は無いと思うが100パーセント無いとは言えない。地下は無い方が良い。
- Q 駐車場の確保をして欲しい。ダンプで行くと路上駐車になる。
- Q 現在は機能(場所)がバラバラで利用しにくい。
- Q 乳幼児がいたときはあいあい(保健福祉センター)が独立した場所にあって良かった(駐車場など利用しやすさの面で)。
- Q 公営住宅の場所が市街地に散在しているが管理の面では不都合なこともあると思う。高齢者のことを考えると役場庁舎の上層階に公営住宅があって、そこに住めると便利だと思う。ついでにコンビニも庁舎に併設して欲しい。

**【議会運営委員会関係】**

(13) 議会運営について

- Q 意見交換会に参加して、議員が身近に感じた。



## 6 芽室西小学校PTA

日 時：	平成 28 年 12 月 14 日（水）19：15～20：30
場 所：	西小学校 家庭科教室
参加者数：	22 人
出席議員：	常通・梅津・正村・寺町・立川

### 【総務経済常任委員会関係】

#### (1) 災害対応・防災について

Q 台風 10 号の影響で浸水被害にあった子供達の心の傷はまだ癒えていない。

#### (2) 交通安全・防犯について

Q 西子どもセンター前に信号機を設置してもらいたい。今年新 1 年生の交通事故もあった。

A 他の交差点にも信号機の設置を望む箇所が複数ある。道に対し粘り強く交通安全を訴え、設置を要求するしか無いと思う。返答した。また、地域安全係にも伝えた。

#### (3) 景観・街路樹等について

Q 通学路に街路樹が植えてあるが、見通視が悪く安全確認が出来ないところがある。改善を望む。

A 建設都市整備課に検討するよう伝えた。

### 【厚生文教常任委員会関係】

#### (4) 校区について

Q 芽室中学校と西中学校には生徒数の差がある。種目によっては人数不足で部活が成り立たないこともある。校区の見直しを検討しては。

#### (5) スポーツ振興について

Q 町内にスポーツ施設が点在している。何とかして、一か所に集約できないものか。

A ご意見として伺います。

#### (6) スクールバスについて

- Q バスタッチ前、玄関前は特に除雪を丁寧に。児童の安全のためにもぜひ行ってもらいたい。
- A 担当課長に連絡。返答 3学期始業時までに対応する。出来ている。
- Q 部活バスの運行時間を児童たちの実態に合うよう見直し願いたい。
- A 意見があったことを伝える。
- Q 放課後の少年団活動の会場までスクールバスを使えるよう出来ないでしょうか。
- A 町のファミリーサポートシステムで対応している事を知らせた。
- Q 夏休み、冬休み等長い休み中は乗車数が少ないのにバスが運行されている。見直ししては。
- A 意見があったことを伝える。
- Q スクールバスの中には古くなった車輛もある。安全運転に支障はないか心配である。
- A 会社では運転時には始業点検が義務付けされており、運転には注意を払い安全運転に心がけている。委託先の運転手の話。

(7) プールについて

- Q 町民プールは授業の一環としても必要な施設と考える。財政面から維持管理費が大変であることは理解している。幅広い利用者が訪れる施設として、町民プールは有り続けて欲しい。
- Q 修繕しながら維持管理すると、新設するのと同費用がかかると言われているので新施設を考えてほしい。

(8) 学校の設備や人材について

- Q 体育館の改修が行われたが、床面は対象にならなかった。所どころ浮いており、危険である。早めに改修願いたい。
- A 意見があったことを伝える。

(9) 介護従事者の人材不足について

- Q 介護に従事する人材が不足しており、解消する方法について検討して欲しい。介護職養成に関わっているが学生たちの経済状況改善も課題と考えている。





## 7 芽室町教育委員会委員と厚生文教常任委員会との意見交換会

日 時：	平成 28 年 11 月 28 日（月）14:30～15:45
場 所：	中央公民館 図書室
出席者数：	5 人
テ ー マ：	プール、学校設備について

### (1) プールについて

教育委員 H27年11月に改修計画を策定している。今年度は伊達市のプールを視察。学校プール、高齢者の利用状況、大会等なども考慮しながら規模を縮小し、通年利用できるように建て替えの方向性で検討しているが、財源確保をしながら社会体育施設全体の整備計画も含めて検討していきたい。

議員 議会としては今年度、知内町のプールを視察。もともと夏場だけオープンしていたプールであったが、地場産の杉を活用することで補助金等も活用して建て替えた。委員会としては現在も各意見交換会などで町民のみなさんから意見をいただきながら検討している。

議員 芽小PTAとの意見交換会では、通年で利用できるようにしてほしいとの意見が多かった。

議員 以前モニター会議で南小の保護者からプールは身近にあった方がよいという意見もいただいている。

議員 上美生では、下駄箱と更衣室を整備して欲しいとの要望があった。更衣室に仕切りがない。芽西中では総体プールの空き枠の関係でプール授業ができていなく残念。水害などいざという時のために着衣水泳などの授業もあつたらいいとの意見が出ていた。学校プールとしての機能は維持して欲しい。

議員 芽中では、維持費がかかるのは理解しているがやりたいと思う人がいる限り通年での利用ができるように整備して欲しい。建て替える場合、利用できなくなる期間をできるだけ短くして欲しいとの要望あり。アッププール、ダウンプールがあるのは素晴らしいと意見あり。

教育委員 もともと冬期間の利用を想定せずに設計されているので冬場に寒いという意見は聞いている。維持管理費も年々増加している状況。バリアフリー設計になっていないため障がいのある方

の利用のためにも方策が必要。8月の台風で体育施設も野球場やパークゴルフ場など甚大な被害を受けた。社会福祉施設全体の再生に計画についても再検討していかなければならない。建設位置も含めて検討必要。

教育委員 冬期間は利用しにくく寒いというのも利用者数が少ない原因になっているのでは。高齢者も含めて、健康維持を目的とした利用者がある中で、通年にした方が良いという議論をしてきた。

教育委員 冬期間でも各種教室などへ多くの方が参加している。子どもたちだけではなく、いろいろな方が利用できるプールであってほしい。

教育委員 冬場でもニーズはあるので通年での整備が良いのではないかと考えている。

議員 寒さ対策がされていないことが夏場に比べて利用者数が少ない要因のひとつになっているのではという視点はまだ検討していなかったのを参考にさせていただきたい。

議員 いろいろな人に聞いても通年でという意見が多い。教育と福祉の観点は外せないのでは。規模を縮小してということになれば競技としても利用は難しくなるため関係機関とも話し合いの中で合意が得られるかどうかが大切では。

議員 子どもたちの教育、高齢者の健康増進にはプールが必要だと思うが、町全体の財政も見ながらということになる。PFIなどの方法もある。新しい手法も検討しながらどのくらいの規模にするのかなど今後議論が必要になると思う。

## (2) 学校設備について

教育委員 H28年 芽西小 体育館改修

H29年 芽小 体育館改修設計計画

芽中 体育館改修

H30年 芽室西小 体育館床改修

芽中 外付けエレベーター(H32年に入学予定)

H31年 芽小 体育館改修

芽西中 外壁改修

H32年 芽西中 体育館改修

来年の芽室中体育館の改修については5ヶ月間の工期予定。実際に

使用できなくなる期間がどのくらいになるかは協議中。総体の利用、スクールバスの利用など、学校教育課と学校とで話し合いをしている。

議員 芽小、芽中から体育館の改修に合わせてトイレの改修も実施してほしいとの要望が出ていた。

教育委員 改修に合わせて実施する予定。災害時の拠点になることも含めて整備していく。

議員 南小では、2階の会議室を使用したけど、椅子などの備品の劣化が激しく、年次で計画していると思うが早急にあげてはどうか。今後災害時など災害備品などが届いた場合、置き場所に苦慮しているようだった。防災倉庫の設置含めて検討してほしいという意見があった。

議員 上美生では貴重なコウモリが巣をつくっているという話を聞いた。

教育委員 現在畜大にも相談しながら研究している。来年度、屋根と壁を予定があるため、それと合わせてコウモリ対策も行う予定。

議員 通学路の安全対策として大成橋の付近などガードレールを設置してほしいとの要望が出ている。道道のため、道の方にも声をあげてほしいとの意見がでていた。

教育委員 道にも要望をあげているがなかなか実現しないのが実状である。

議員 スケートリンクを作るときの車輛など、古くなったものは民間などに払い下げしていないのか。

教育委員 町の財産として一般競争入札などという取り扱いになるのでは。

議員 奨学金などの保証人が町内在住に限定されているので緩和してほしいとの意見があったが。

教育委員 現在、その件については町内在住に限らなくても利用できるようにならないか、新年度実施に向けて検討している。

議員 地域公共交通の中で、特に農村部などスクールバスの弾力的な利用ができないか。

教育委員 教育委員会としてはスクールバス以外の運行については難しい。弾力的な利用となると町全体で検討していくことになると思う。

議員 夕方に運行している部バスについて、部活が18時までなので10～15分遅らせて出発してほしいという意見も出ているが再度検討していただきたい。

議員 芽室にはスキー場があるのにスキー授業がないのは残念だという声がある。芽室で育ったことに誇りを持って社会に出てほしいとの願いがある。

教育委員 来年度、芽室西中でスキー授業を再開する予定と聞いている。

議員 あらためて各学校PTAとの意見交換会の報告書もお渡しさせていただけたいと思うのでよろしくお願いします。



・ 8 商工会役員と総務経済常任委員会委員との意見交換会

日 時：	平成 28 年 12 月 9 日（金） 18:00～19:00
場 所：	めむろ一ど 3 階 商工会会議室
出席者数：	15 人
テ ー マ：	中心市街地の活性化について

(1) 交通安全・防犯について

Q 75 歳以上の認知機能低下による免許証返上者が増加する。町としての対策が必要。

A 現在、町では「運転免許返納に係る芽室町コミュニティバス無料乗車券交付実施要項」に基づき、65 歳以上免許返納者に対して申請に基づく 1 年間のコミュニティバス無料券を交付しています。平成 23 年 10 月 18 日の施行開始以来 46 人に交付されています。

(2) 地域公共交通について

Q 日進地区には交通手段がなく通院にも困る。じゃがバスのような手段が必要。

A 現在、委員会で調査を行っています。町に対しアンケート活動を実施するよう提言する予定です。

(3) 中心市街地の活性化・商業振興策について

Q 店舗を紹介しても応える人がいない。微力ながら今できることをやるしかないのかな。発注は町内業者にしてもらいたい。

A 学校関連での購入について町、教育委員会に伝えます。

Q 芽室に人を呼ぼうと取り組んでいる。公園の活用について。青年部、青年会議所、農政協、道、信金など若い人が集まってディスカッションした。公園での夏フェス、駅前ビアガーデン、単発イベントなども。北大大学院生の力も借りたい。

A 地域おこし協力隊の積極的な活用をすすめるよう町に伝えます。

Q 選択肢の多くなった時代と思う。農業女性と食事をしながらの交流をはじめた。継続していきたいと思う。道の駅を公園、南コミセン地域につくれば農協を通さなくても地域の人に農産物が行く。

A ご意見として伺いました。

Q 愛菜屋は国道の方にもっていったらどうか。菖蒲園は面積の

割に集客はどうか。神輿倉庫もなくなった。

A ご意見として伺いました。

Q 若い人が留まるファーストフード店などあったらと思うが、来てくれるかどうか。他店に影響があるかも。

A ご意見として伺いました。

Q 半分以上シャッター閉まっている地域がある。高齢化で80歳代となっている。商工会としても地元からの新規は困難。新規を外から持ってくる政策が必要。仮店舗から本業に助成をしてもらいたい。

A 委員会として空き店舗対策の継続を町に申し入れる。

Q 物品販売にも台風の影響が及んだ。5年後には大型店とコンビニだけになるのでは。100円商店街などで、子どもたち・若い親子連れと何とかつなげたい。縁側プロジェクトは開放の目的がPR不足で伝わっていない。

Q 振興に関して。20年来の課題で特効薬はない。100円ショップ、はしご酒、マルシェなど単発ものは活性化にはならないが、できることをコツコツやっていく。ソフト、ハード面から様々な人が真剣に取り組む必要がある。シャッターを閉めても店舗と住居が一緒なので建て替えない限り他人にはかせない。魅力あるまちづくりができるかが重要。

Q 日常雑貨はともかく値の張るものは町外の店舗。町の先進地調査などやるが、効果はあるのか。

A 近年人口減少や高齢化の進展に加え、町外への消費流出、消費者ニーズの多様化や、いわゆるネットショップ利用者の急増などにより、本町における特に商業、サービス業においては年々経営低迷状況が続く中、商店街の活性化については喫緊の課題です。

貴会員のみなさんの貴重なご意見を伺い「地域商店街の活性化と地域づくり」の視点から、委員会ミーティングにおいて、議員間で忌憚なく意見を出し合い、議論を重ねてきところではあります。

本町においては、基幹産業である農業の発展はもちろんですが、商店街は芽室町にとってまちの顔であり、まちづくりにとって重要な役割を担っています。事業者の暮らしをまもり、住民のみなさんが安心してらせる地域づくりにとって、特に今、地方に求められている住民のコミュニティ形成、町づくりの側面からも欠かすことができない重要な役割を担う時代となっています。買い物難民といわれる住民への対応も問われています。こうした課題

に対しての事業主体者として、また町づくり主体者として重要な役割を担っておられる貴会からの英知が求められています。委員会としては、主体者である事業者皆様が町、商店街の将来像について目標、方向性をもたれた上で中・長期的計画を作っていたら、それをもとに、行政・議会も共通認識を持ち、検討し支援できることを見出し、委員会として全力で後押しすることが望ましいという観点で合意されたところです。今後とも委員会として商店街活性化に向けた政策をご一緒に研究、行政への提言に努めていきますことをお伝えし回答とさせていただきます。

#### (4) 除雪について

Q 冬は特に通行人が少ない。高齢者は歩道のツルツル道は歩けず転倒もある。病院からの流れ、公住など。特に歩道だけでも除雪をしっかりと欲しい。

A 町に伝えます。





## 9 芽室町農業委員会三役等と総務経済常任委員会との意見交換会

日 時： 平成 28 年 12 月 19 日（月） 15:30～17:00
場 所： 役場 3 階 第 1 委員会室
出席者数： 6 人
テ ー マ： ① 農業後継者の花嫁対策について ② 農地移動の現状について ③ 農業委員の公選制の変更について ④ 農地中間管理機構の設置について ⑤ 被災農地の賃貸借について

### (1) 農業後継者の花嫁対策について

Q 対策は講じているがなかなか結婚に結びつかない

Q 農業委員が農地斡旋と花嫁対策の両立は困難である。職員体制が、1人減に対し臨時職員配置となったが正職員体制を取れないか。配置された地域相談員が力を発揮できるよう声を聴いて支援し、後継者の花嫁対策に力をいれて欲しい

A 町に伝える。

### (2) 農地移動の現状について

Q 現農業者は規模拡大を望む。

Q 移住対策との関連がある。

Q 農業法人は地域の雇用に役立つ。

Q 600戸全体が生きていける農業にしたい。畜大卒で無農薬農業に取り組んでいる人がいる。ニュージーランドでは新しい人を受け入れる政策を進めている

その他、議員発言2点について、一般質問等で町・関係機関に求めることとする。

① トップのみの再生協議会のみでなく横のつながりの強化が必要である。

② 農業振興計画が必要である。



## 1 芽室高校新聞局・放送局

日 時：	平成 28 年 8 月 29 日（月）16:00～17:00
場 所：	芽室高校 会議室
出席者数：	5 人
出席議員：	議会運営委員

(1) 進路(就職、進学)によっては地元を離れることになるが、将来戻って来たいか?

A 進路の決まった 3 年生は選択した職業により地元に戻ってくるとは限らない。

A 二年生の希望としては地元で働きたい。

(2) 自分の住むまちの未来に対する希望は?(どんなまちになって欲しい?)

A 帯広市からの通学生はほとんど(全く)行ったことがない。行きたい所がない。一度帰ってから出かける。

A 市街地に人がいない。店は開いているがお年寄りが行く店みたいなどころが多い。

A 賑やかな感じだったら行きたい。

A もっと大手のチェーン店があったら入りたい。

A 芽室から外に遊びに行く場合は新しい物(本とか雑貨など)が欲しい時。

A 大型ショッピングモールが芽室にあったら必ず行く。

A 行きたい場所を作って欲しい

A 子育てに力を入れている芽室だから幼稚園や保育所を充実させると人が増える。

A 作業療法士を目指しているなのでそのスキルを活かせる所があれば良い

A 転職がしやすい町だと良い

A 文化施設などが増えると良い(学芸員を目指しているから)

A シャッター街と言われないように空き店舗を作らない(寂れた感じになる)。

(3) 18歳になると選挙権が与えられるが選挙に対する感想は?

A 若い世代の投票率が上がると政策が変わると思う。

A 「どうせ高齢者の政策ばかり」だから若い世代が無関心になるのだと思う。

- A 議員に20代30代がない。もっと増やした方が良い。
- A 役所などに行き易い雰囲気を作って欲しい。

(4) 今の政治や経済に対して、どのように感じているか又は関心があるか?

- A 保育や看護系を目指している人はいるけれど待遇が悪いと思う。

(5) 大人とコミュニケーションをとることについて

- A 大人の人達とコミュニティを作る必要性を感じていない。
- A みんなが集まることだったらお祭りが良い。
- A 異世代交流をするなら老人ホームなどを尋ねれば良い。
- A 自然と交流が出来るようなイベントをやれば良い。
- A 地域ならではのイベントがあれば参加したい。リビングカフェ縁側のようなところを増やす。

(6) 今後このような意見交換会をやるとしたらどんな感じでやれば良いか?

- A 中学生の時からやったらどうか?何回もやると慣れてくると思う。
- A 多方面の代表達(異なる学校や異世代の人)が話し合うと良いところや悪いところを言い合って良くなると思う。



・ 2 白樺学園高等学校吹奏楽部

日 時：	平成 28 年 11 月 15 日 (火) 16:00～17:30
場 所：	白樺学園高等学校 第 1 視聴覚室
出席者数：	6 人
出席議員：	議会運営委員

(1) 自分の住むまちの好きなおところ(自慢出来るところ)

- A 食べ物が美味しい
- A ダイソーがある
- A 空気の綺麗なまちであってほしい
- A 空気がきれいで畑が多い
- A 公園が多い

(2) 進路(就職、進学)によっては地元を離れることになるが、将来戻って来たいか?

- A 帯広以外に行く
- A 帯広を有名にしたい
- A 決まってないが管外
- A 2年生に進学する時に、一定の進路を選択する
- A 戻って北海道に住みたい、自然が好き
- A 親と離れたくない、でも自立をしないと
- A なつかしい物が残っていたら戻ってくる
- A 若いうちには戻りたくない。年を取ったら考える
- A 就職は地元に戻ってきたい
- A 就職は地元に戻ることにこだわらない

(3) 自分の住むまちの未来に対する希望は?(どんなまちになって欲しい?)

- A 通学路に市街地に街灯が多いと良い
- A 学校近くにスーパー、コンビニがあると良い
- A ジェットコースターがあるような遊園地があったら良い
- A テーマパークのような遊べる場所があったら良い
- A 新嵐山荘にドッグランや猫カフェがあればいい
- A 新嵐山荘の夜景をきれいにする (イルミネーション)

(4) 18歳になると選挙権が与えられるが選挙に対する感想は?

- A 選挙公約を聞いて選ぶ
  - A 言ったことをちゃんとやってくれそうな人
  - A 投票所では係員みたいな人がいて、(投票の) 仕方を教えてほしい
  - A 誰に票を入れていいのかわからない
  - A 重たい感じがする
  - A 興味が持てない
- (5) 感想
- A 今日は良い経験になった
  - A 言いたいことは言えたので良かった
- (6) 将来について
- A 夢を叶えたい (歌手)
  - A ボランティアに参加する自分でありたい



### 3 芽室高校生徒

日 時： 平成 28 年 12 月 15 日（木） 16:00～18:00
場 所： 芽室高校 会議室
出席者数 11 人
出席議員 全議員

(1) 自分の住むまちの好きなところ(自慢出来るところ)  
公共施設が整っている。

- A 子育ての環境がよい。
- A 災害においても対処が早い。
- A 交通面が整っている。除雪がしっかりしている。
- A 給食がおいしい。
- A 近所との繋がりがあある。
- A 食べ物が美味しい。
- A 美味しいお店が沢山ある。
- A 野菜が安い。
- A 農家さんに直接農産物を買に行ける。
- A 空気がきれいで、水がおいしい。
- A 生まれた時からずっと住んでいるので安心感がある。

(2) 嫌いなところは？

- A 遊べる場所が少ない。
- A デパートがなく、シャッターが閉まっていて寂しさを感じる。
- A 廃屋、空き家が多くもったいない。
- A 欲しいものが手に入らない（田舎）。
- A 除雪のやり方が悪い。
- A 公共交通機関の便が悪い。

(3) 進路(就職、進学)によっては地元を離れることになるが、将来戻って来たいか？

- A 働く場所があれば帰ってきたい。
- A 支えられた分のお返しとして帰ってきたい。
- A 生活がしやすい。
- A よくわからないが、十勝の外からの視点で見ると【十勝ブランド】の強みはスゴいと思うので、十勝はもっと頑張れると思う。

- A 都会で暮らしてみたい。好きなアーティストのコンサートやイベントに行きたい。でも将来は戻って来るかもしれない。
- A 十勝は食べ物がおいしい、空気がきれいなので老後は十勝が良いと思う。都会は【行きたい時に遊びに行けばよい】と考えている。

(4) 将来住んでみたいと思うまちは、どんなまち？

- A 老人に優しい町。
- A 働く場所がある町。
- A 税金が有効に使われる町であってほしい。
- A 老若男女が楽しめる町。
- A 治安が良い町。
- A 特産物がたくさんあり、ふるさと納税が盛んな町。
- A のびのびと生活ができる町。
- A 奨学金制度がしっかりしている町。
- A テレビ等で特集される有名なお店があるまち。
- A 買い物が便利なまち。
- A イベント(コンサート等)が沢山開催されるまち。
- A 都会。
- A 静かなまち。

(5) 自分の住むまちの未来に対する希望は?(どんなまちになって欲しい?)

- A 開発をし過ぎないで自然を守ってほしい。
- A 交通機関を充実してほしい。
- A コンビニを増やしてほしい。

(6) 18歳になると選挙権が与えられるが選挙に対する感想は？

- A そんなに興味ない。
- A 選挙に行ったほうが良いと言われるが、それほど行きたいと思わない。
- A 報道などでは耳にしたが、まだ選挙権が無いので実感が無い。議員についてもどんな人がいるのか良く分からない。今はわからない事だらけだけど、自分が投票できる歳になったらもっと関心が深まるかも知れない
- A 投票に行くかどうか分からない。実感が無い。政治には興味が無いが選挙権を持つからにはそれなりの責任を持たなければならないと考えている。



A まだ16歳で実感が無いが、18歳になるまでには知識を深めたいと思う

A 投票所がスーパーマーケットの中であれば便利だと思う

A 投票が学校で投票できれば便利だと思う

(7) 今の政治や経済に対して、どのように感じているか又は関心があるか?

A 政治が身近に感じられず、選挙以外の政治家の活動が見られない。

A 幅広い年代の意見を聞いてほしい。

A 政党の存在意義がずれている。

A カジノ法案は不安（ギャンブル依存症）

A マイナンバー制度。

A ブラック企業対策。

A サービス残業に対する法律の整備。

A 政治家の汚職問題。

A 若い議員の参入が必要。

A 国債問題に関心がある。

A お年寄りのためっぽい感じ。

A 家族と話題(町、社会、経済について)にならない。

A トランプ氏がアメリカ次期大統領になるのは知っている

(8) もし皆さんが市長又は町長だったら。若い人達にまちづくりに参加を求めるとしたら、何をまずしますか?

A 人口減少対策。

A 町民との意見交流。

A お試し期間で芽室に住んでもらう。

A ベビーカーやおもちゃの回収・貸出。

A 町の支援のPRをもっと広める。(インターネットなどで)

A 災害に強い町をつくる。

A 大きなイベントの開催。

A 病気、ケガなどの予防と支援および施設の充実。

(9) 感想

A ワークショップと言う形式で、他の人と意見を言い合う場に参加した事が初めてだったので今日はとても良かった。

A 議員と議論するのは初めてだったが、他の人の意見を聞くのが楽しかった。

(10) 将来について

- A 仕事と家庭の両立。
- A 正しい情報を自分で見極められる人に。
- A たまに内閣総理大臣になりたいと思う。
- A 裕福な生活がしたい。
- A 大学に進学したい
- A 卒業後も都会で生活したい
- A 帯広(地元)で就職したい
- A 地元(公務員)になりたい。
- A 希望する学部のある大学が地元にはないので、家を離れると思う
- A 学びたい専門学校は札幌にあり、更に就職先は道外になると思う
- A 進学希望だったが、経済的な面で親に就職して欲しいと言われて、今は就職希望。

(11) 学校の改善点

- A 学校祭が1、2年生が楽しめない。楽しくない。
- A 校売店の品数が少ない(パン以外のものを置いてほしい)
- A 校売店の場所が汚い。ほこりだらけ。



#### 4 白樺学園高校吹奏楽部

日 時：	平成 29 年 2 月 18 日（土） 9:30～12:00
場 所：	役場本会議場
出席者数：	18 人
出席議員：	全議員

##### (1) 自分の住むまちの好きなところ(自慢出来るところ)

- A 自然が多い
- A 田舎すぎず、都会すぎない。
- A 目立つ場所がなく住みやすい。
- A お菓子がおいしい。
- A 給食がおいしい。
- A 野菜、食べ物や水がおいしい。
- A 買いものするところがたくさんある。
- A 物価が安い。
- A 緑が多く、公園がきれい。
- A 近所の人で助け合いができる。
- A 町民同士あいさつがたえない。
- A ごみ拾い等のボランティア活動が盛ん。
- A 夏や冬にお祭りがある。
- A 道路が広い。
- A 空気がきれい
- A 日高山脈など景色がきれい
- A 競馬場がある。
- A 病院がある。
- A お寿司屋さんが増えた

##### (2) 嫌いなところは?

- A 冬になると自転車に乗れず自由に好きなところに行けない。  
(交通手段がなくなる)
- A 遊びに行く場所がない。
- A お店が減ってきた。
- A 道路が狭い。
- A 除雪がきれいにされていない。
- A 人口が少ない。
- A お店が少ない。

- A 道路が狭い。
- A 遊ぶところが少ない。
- A 何もない。行く場所がない。

(3) 進路(就職、進学)によっては地元を離れることになるが、将来戻って来たいか?

- A 将来は都会に住みたいが、歳を老いたら戻りたい。
- A ふるさとが恋しくなるから戻ってきたい。
- A 都会で色々なことを経験してから戻ってきたい。
- A 今と変わらない場所が残っていれば戻りたい。
- A 両親が帯広にいる限り戻りたい。
- A 働く場があれば帰りたい。
- A 住みやすい。
- A 環境が良い。
- A 食べ物がおいしい。
- A 子育てするのに環境がよさそう。
- A 居心地が良い
- A 治安が良い。
- A やむを得ない場合以外は帰りたくない。
- A 来たくない。ずっと同じ場所ではなく違う景色をみたい。
- A ふるさとだから一応戻りたい。
- A 一番安心出来るから戻りたい
- A 親が住んでるから戻りたい
- A 生まれ育った場所で働きたいから戻りたい。
- A 経験値を積みたい。一度は外の景色も見てみたい

(4) 将来住んでみたいと思うまちは、どんなまち?

・スポーツ施設が充実したまち。(野球が出来る場所、ランニング専用の場所)

- A 交通手段に困らないまち。
- A 道路が整備されているまち。
- A 静かで平和なまち。
- A 自然が豊かで静かなまち。
- A 事件がないまち。
- A 除雪がきれいなまち。
- A 歩道が整備されてるまち。
- A コンビニやスーパーがあるまち。
- A 街灯が整備されてるまち。

- A お店が沢山ありイベントが多いまち。
- A 近所にお店があるまち。
- A 雑貨屋や洋服屋が沢山あるまち。
- A うるさくないまち。
- A 歩きやすいまち。
- A きれいなまち。
- A 水道水がおいしいまち。

(5) 自分の住むまちの未来に対する希望は?(どんなまちになって欲しい?)

- A 交通機関の充実。
- A お年寄りに優しい支援。
- A 緑豊かで木や花を増やしてほしい。
- A ゴミが落ちていない綺麗なまち。
- A もう少し子供たちが遊べる公園が欲しい。
- A 子どもの声が響くまち。
- A お店(コンビニ等)をもう少し増やしてほしい。
- A 自然公園を増やしてほしい。
- A 豊かな自然はたくさんあるが、触れ合う機会がない。
- A ポイ捨てを減らしたい。
- A 交通の利便性をよくしたい。
- A 駅前通りがさみしく感じる。
- A 街灯を増やしてほしい。
- A 映画のやるジャンルを増やしてほしい。
- A 田舎過ぎず都会すぎないところ。
- A 遊ぶところが多いまち。
- A バスの運行本数が多いところ。
- A お店が多いまち。
- A 空気がきれいなまち。
- A 自然に恵まれてるまち
- A 除雪に関して町内応援隊が組織されてる。
- A 通学のバス停表示をもっと分かりやすくしてほしい。
- A もう少しきれいに除雪してほしい。
- A バスの本数を増やしてほしい・通学バスの便数が少ない。
- A 通学路に街灯を増やしてほしい。
- A ごみの回収をもっと増やしてほしい。住民のマナーも悪い。

(6) 18歳になると選挙権が与えられるが選挙に対する感想は?

- A 誰に投票したらいいかわからない。
- A 大切なことだと思うので選挙に参加したい。
- A 若いうちから選挙に参加出来るので良いと思う。
- A 自分の一票で世界・社会が変わる思えば面白そう。
- A 誰に投票してよいか分からない。
- A まだ学生なのにそんな大切な判断が自分にできるかどうかわからない。
- A 難しそう。
- A あまり考えたことが無い。
- A 20歳からでよいと思う。
- A 高校生にも分かりやすい情報が欲しい。
- A もっと社会の事を知ってからでもよい。(20歳からでよい)
- A 現在、選挙のことは良くわからない。

(7) 今の政治や経済に対して、どのように感じているか又は関心があるか?

- A 税金を少なくしてほしい
- A 戦争やテロなどが起こらなければ良いとおもう
- A 最近トランプ大統領と安倍総理が接していたが大丈夫か心配
- A 現在の選挙における投票の割合の多くは高齢者であり、その高齢者に対する支援策が多く若者に対する支援策が少ない気がする。その中でも、個人的には子育て支援が最も大切だと思うので。少子高齢化が騒がれる中、この対策を充実していかないとまずいと思う。予算がかかるので少しずつやってほしいと思う

(8) もし皆さんが市長又は町長だったら。若い人達にまちづくりに参加を求めるとしたら、何をまずしますか?

- A 今の若い人はインターネットを使用している人が多いから、インターネットを利用して自分が住んでいるまちに関心をもってもらう。ホームページを作って注目を集める。イベントの呼びかけなどを行う。
- A 若い人にアンケートをとって意見を実行してもらう。手伝ってもらう。
- A それぞれの若者から何を求められているのかを明確にする。それを実行すれば良いとおもう。
- A 自分が市長になったら演説を沢山する。
- A 小中学生に特典付きボランティアを進める。
- A 学校の授業でボランティアの日を作る。

A 病気などで困ってる人に募金を呼びかける。

(9) 感想

A 思っていた以上に良いところがあった。こうなれば良いと思ってもできないことが多いが、皆で協力していけたらいい。

A 普段あまり考えてないので、今日考える時間があったよかったです。

A 当たり前前に生活しているが、人に頼るばかりでなっていく。

A 良いところで気づけなかったところもあった。ポイ捨ても気を付けようと思う。

A 難しいところも多くあると思った。

(10) 将来について

A エステティシャン

A メーキャップアーティスト

A 保育士や幼稚園教諭

A 歌手

A アパレル業界

A 六花亭

A ピアノの先生

A 保育士

A 看護師

A 生物学に関連する仕事

(11) 結婚、出産、子育て、キャリアの継続について

A 子どもも産みたいし仕事も続けたい。

A 出産後も仕事を続け経済的に安定した暮らしをしたい。

(12) 学校の改善点

A 昼寝の出来るスペースがある学校。

A アイスの自販機がある学校。

A 空気清浄機のある教室。

A 出前（ラーメンなど）をとれるようにしたい

A 文房具が買える場所がほしい。

A 空き教室にコンビニが欲しい。

(13) 通学手段・JRについて

A 通学に使っているが本数が少ない。

A 車両が少なくとても混んでいる。

- A バス路線も土日運行していないなど、とても不便。  
A 廃止するのはこれまでの開拓の歴史があるのにもったいない。  
A 駅には地域の人々のつながりがあるので、それが無くなってしまおうと良くないと思う。  
A 赤字経営なら廃止も仕方ないと思う。





## 議会未来フォーラムⅡ

日 時：	平成 29 年 3 月 4 日（土）14:30～17:00
場 所：	中央公民館 2F 講堂
出席者数：	81 人
テ ー マ：	- 「地域が『学びの場』となるために」 -
講 師：	岐阜県立可児高等学校教諭 浦崎太郎 氏
コーディネーター：	(株) ノースプロダクション代表取締役 近江正隆氏

このフォーラムは、平成 28 年 3 月に開催した「未来フォーラム」での地方創生の課題に関する気づきをもとに、人口減少社会においても「衰退しない地域」となるために、住民・議会はどう行動すべきか。住民の意識醸成と課題解決の糸口を探るため開催したものです。

第 1 部では、岐阜県可児高校教諭の浦崎太郎氏を講師にお迎えし「可児高校と可児市議会が行うキャリア教育」について講演を行いました。

浦崎氏は、地域が主体的に取り組む課題解決型キャリア教育について、可児市での実践例を中心に、画像を交えて紹介するとともに、教育政策の動向から、社会教育の重要性について述べられました。第 2 部のパネルディスカッションは、『地域が学びの場となるために』をテーマに、(株)ノースプロダクション代表取締役の近江正隆氏をコーディネーターとして、浦野氏のほか岩野真志氏（町社会教育委員長）、松山博行氏（町商工会地域商工業振興委員長）、牛嶋あすみ氏（芽室青年会議所副理事長）、広瀬重雄議長をパネリストとして行いました。

各氏からは自己紹介の後、活動の現状や課題に対する想いを述べた後、今年度議会が実施した「高校生との意見交換」から出された意見に対して、それぞれの立場からアイデアや高校生に向けたアドバイスが送られました。

議会では、このフォーラムを通じて得られた「社会教育＝地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくり」の重要性を踏まえ、本町に合った事業の検討を進めていく予定です。



近江正隆コーディネーター、パネリストの岩野真志氏、松山博行氏、牛嶋あすみ氏、広瀬重雄議長（左から）

## 「議会未来フォーラムⅡ」参加者アンケート集計結果

1 あなたのことを教えてください。(□にチェックをいれてください。)

- (1) 区分
- 芽室町内在住の
    - 議会議員：0人、□行政職員：0人
    - 教育関係者：1人、□農林業・商工業関係者：8人、
    - 学生：0人、□その他（福祉団体役員：1人、  
無記載：4人、パート主婦1人）
  - 芽室町以外に在住の
    - 議会議員・事務局職員：6人、□行政職員：1人
    - 教育関係者：0人、□農林業・商工業関係者：1人、
    - 学生：0人、□その他（地域おこし協力隊：1人、  
無記載1人）

(2) 性別 □男性：18人、□女性：6人、□無回答：1人

(3) 年齢 □10代：0人、□20代：0人、□30代：4人、  
□40代：7人、□50代：7人、□60代：4人、  
□70歳以上：3人

2 講演内容はいかがでしたか。

□大変参考になった：13人、 □参考になった：10人、  
□あまり参考にならなかった：1人 □無回答：1人

3 全体をとおして感想をお聞かせください。

□無回答：3人

- ・若い世代の意見を議会としてどう受け止めていくのかについて、大変参考になりました。学校現場での変化の動きを知ることができ有益でした。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・18歳選挙権の成果は地方議会統一選挙で反映されます。高校生との意見交換会は、芽室町議会の取組みとして今の地方離れの社会現象に対応した先進事例であります。行政と一体となったまちづくりを期待します。そして、今回の「高校生との意見交換会」の意見を町への「政策提案」に反映できるのではと

感じました。

- 高校生の社会参画は大いに賛成である。少子高齢化時代を地域から支える原動力となるものである。特に地域構成員として、町内会役員に高校生（在住者）を任じ、マンネリ化する組織の变革を求め、高校生の持つ斬新なアイデアと行動力が町内会の活性化を呼び、こうして芽室町全体の活性化に活路を見出すことになると思う。
- パネルディスカッションが大変参考になりました。
- 議会の本気度が伝わりました。地域力が試されますね。浦崎先生のお話もタイムリーで分かりやすく大変参考になりました。遠くからの参加でしたが、有意義な時間となりました。ありがとうございました。・高校生に地域との繋がりを作ること＝大人たちが当事者意識を持てる、育てることに繋がる。上がった声の本質を見つけ、議会がどう生かすのか。その後、その声について議会がどう議論するのが大事だと感じました。
- まさに地域に求められていることをご講演いただき、大変参考になりました。
- 前半：現場の課題とその解決提案と政府戦略の動向に乗った行動提案に、合理性と正当性を感じ、実施するイメージが持てました。  
後半：議会の考え方、行動力が大変心強く感じた。学生の参加に教員へのアプローチ強化の必要性を感じました。教室の中と外で学生に必要な内容が異なる（共通、一括VS多様性）。まさに社会教育の不足を解決することの有効性が理解できました。
- 笹山頑張り、ありがとう。
- 芽室町議会の活動が素晴らしいです。議員として町民、町のことにどのように関わって良いのか悩んでいましたが、今日話を聞いて参考になりました。ありがとうございます。
- 講演は大変わかりやすかった。十勝をよく知っている方である。教育関係者以外もたくさんいるが、内容がコンパクトで要領がよい。パネルも広い話であった。まちづくりへの思いが伝わりました。芽室町議会の素晴らしい取組に触れさせていただき感謝申し上げます。ありがとうございます。高校教育、学校教育に関わる課題と取組みの視点は大変参考になりました。芽室町内の中学校の2校の管理職も聞いていたので、大変うれしかったです。
- パネルディスカッションを通じて、いかにして教育現場を巻き込んだムーブメントを起こすかが課題であると再認識しました。
- コーディネーターの近江さんの話が分かりやすく良かったです。高校生の声が聴けると思わなかった。議会の取組みがよかったのだと思います。浦崎先生のお話は知らなかったことが多くて目からうろこでした。
- 若者を地元に着させるため、高校生との対話が必要ということはその通りだ

と思います。しかし、もっと早く、幼児期から取り組むべきではないでしょうか。時に幼稚園児とその母親たちがこの土地に住んでいることが素晴らしいと思えるような母親教育が必要だと思います。

- パネルディスカッションは、身近に現実味をもって感じられる部分が多く、共感できる内容だった。
- 芽室町議会の取組は大変参考になります。
- 自分の子育てにおいて、これでいいの？と思ったこと。街の中で遊んでいる子供がいない！？習い事で忙しいらしい。について、行政の場でも活躍される方が警鐘を鳴らされているのは驚きでした。「あれ？」を深め、課題として発見し、解決策を作る。それを一人でなく三人寄れば文殊の知恵。「今だけ、ここだけ、自分だけ」でない発想でというキーワードで取り組んでいけそうです。まずは家庭から。どうしたらボクたちは怒られずに済むのか、の課題発見、解決を子供たちと一緒にしてみたいです。あと、高校生の感想は素直でいいなあと思いました。そして本質を見ていると感じた。その話を聞いただけでも今日は良かった。
- 内容が盛りだくさんで、時間が少し足りない感じがしました。浦崎先生の講演で、議会は地域の様々な団体との繋がりがあり、高校生の地域参加のつなぎ役に適しているとお話、なるほどと感じました。地方議会も議員なり手不足などの課題があると思いますが、行政のチェック機能というだけではなく、地域課題の発見、発掘やそれを多くの住民に考えてもらうきっかけの提供といった役割を担っていただけると、よりまちづくりのエネルギーを生み出せるのではないかと思います。高校生の活動に関しては、部活動や学校行事などで現状では拘束時間が長すぎると感じています。授業として地域の課題に取り組むことも取り入れられたらいいなと思います。浦崎先生のご指摘にあった、今の子供たちの現状はまさにそのとおりだと思います。親が変わることも大切ですね。でも、十勝の環境は、子供たちの生きる力を育てるためには相当な優位性があるということも感じられ、未来に対して希望を持つことができました。本当に有意義な内容で、参加できてよかったです。ありがとうございました。
- 今現在小学生の子どもを持つ親としては、率直にこのような流れが起きているということに、驚きと方向性を見つけたような感動を覚えた気がします。当事者意識を子どもの頃から育てるという、ここから社会、地域の豊かさを作っていくことに繋がることに期待を感じました。学校、地域、行政がコミュニケーションをする場があると良いと思った。連携できれば良いまちになると思います。
- 可児市と高校生のまちづくりというのは、興味深く聞かせていただきました。議会と行政職員だけでなく、これからの人たちとまちづくりは、いろいろな話

が出てとても良いと思った。昨年、PTAと議員との意見交換会も初めてだったので、要領よくできたかはわからないが、これからも続けてほしい（単体のPTAではなく複数でやっても良いと思います）。学校も幼、保、小、中、高関係なく、子どもたちが通いやすい（安全、利便性等）町全体で構築してほしい。

- 今日のパネルディスカッションを通じて、芽室町議会が今後どのように具体的に展開し、行政に提案していくのか期待とともに注視していきたいと思います。パネルディスカッションは絞り切れないところが残念。





北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

e-mail [g-shomu@memuro.net](mailto:g-shomu@memuro.net)

tel0155-62-9731 fax0155-62-9813